放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和 3 年 4 月 9 日　　事業所名　放課後等デイサービス　バンビ舞松原

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○			
	2	職員の配置数は適切である	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		段差の場所にスロープを置いたりソフトマットを敷く等、少し工夫をしていますが全体では無いです。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○			昼礼・終礼等職員全体でのカンファレンスを、こまめに行っています。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○			頂いたご意見や評価について真摯に受け止め、可能な限り改善をさせて頂いております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○			事業所全体での研修以外にも、外部の研修を積極的に参加しています。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○			普段より保護者様や児童様からのご質問やお困り事をお伺いし、客観的に分析した上で作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○			土曜・長期休暇の企画立案を職員全体で行っております。また、帰りの会のプログラムもその日のご利用の児童様のご様子等見ながら、都度内容を変更して行う等、飽きの来ない工夫を行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			児童様ごとに課題（作業療法・生活活動・SST等）を取り組んでおります
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○			
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	○			

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○			必ず児童発達支援管理責任者が参加し、場合によりその児童様と主に関わる職員も参加致します。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	○			学校での急な送迎時間の変更等保護者様にご連絡いただき対応させて頂いたり、送迎での遅れが発生した際は、必ず学校や保護者様にご連絡させて頂いております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		医療的ケアが必要な児童様が相談に来られた際は、同グループの医療的ケアに特化した事業所をご紹介致しております。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている		○		就学前にご利用の保育所等に直接情報共有はありませんが、保護者様にお話をお伺いしたり、サポートブックを頂き情報の共有を致しております。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			高校卒業後に利用されている障がい福祉サービス事業所から、情報提供のご依頼があった際、情報提供を行っております。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			ゆうゆうセンターや基幹センター等連携し、助言や研修を受けたりしております。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○			コロナ自粛期間中交流を控えておりましたが、児童館等へ出掛け交流活動を行っております。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		○		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	○			送迎時保護者様への申し送りや、連絡帳に記入しご連絡する等、どう支援を行ったかをお伝えしたり、お電話での保護者様からのご相談にも支援者の観点からお話させて頂いております。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○			
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○			コロナ以前に保護者様の座談会を、事業所で数回に渡り開催しておりました。現在コロナの為、控えてさせて頂いております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○			お問い合わせやご質問を頂いた際に、迅速に対応させて頂いております。また、全体に対してのご質問の際は、全体に周知をさせて頂いております。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○			活動内容や行事予定など、月10日以降にプリントを発行し、各ご家庭に配布いたしております。
	35	個人情報に十分注意している	○			個人情報の取扱いに徹底して注意しております。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○			児童様一人一人に合った意思疎通を心掛けております。また、保護者様にも連絡をこまめに行う様、配慮を致しております。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○			コロナで現在控えておりますが、地域のデイサービス様等共にイベントを行う等、開いた事業運営を行っております。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○			災害時の緊急対応等、事業所のHPで発信をしています。また、防犯や感染についても研修を行い、職員全体に周知しております。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○			年の月2回以上を目途に、避難訓練等行っております。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○			事業所にて虐待防止の研修を行い、虐待防止に努めております。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○			自虐や他虐の有る児童様に対し、事前に保護者様に必ず説明をさせて頂き、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しております。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○			ご利用前に食物アレルギーについて保護者様にアセスメントを取らせて頂いております。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○			